

第 10 期 pES club EBM 実践大会

平成 23 年 12 月 18 日

東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

目標：チーム医療を実践する。

課題：あなたは名羅手部総合病院に勤務しています。

新興住宅地にあるためか、糖尿病患者が多く、外来患者も増加の一途を辿っています。血糖コントロールの悪い糖尿病患者は治療目的に入院しますが、初めて糖尿病と診断された患者にも教育入院を行っています。教育入院では、糖尿病の合併症の精査と、他の動脈硬化関連疾患のリスクファクターの有無を評価し、食事療法と運動療法の指導をします。しかしあなたは、初めて糖尿病と診断された患者の多くが、仕事などのために教育入院ができないことに気付きました。そこで、土曜日の午後に外来で、新規発症の糖尿病患者を対象とした糖尿病教室を開催することを提案しました。言い出しっぺのあなたは、そのプロジェクトリーダーに任命されてしまい、他の業種のスタッフと協力して、どのような内容にすればよいか検討することになりました。

名羅手部総合病院は 150 床の市中病院で、糖尿病専門医はいません。糖尿病専門外来もありません。

共同で糖尿病教室を担当することになった家のメンバーと相談して、具体的な内容を考えて下さい。

進め方：

- ①家のメンバーで相談し、糖尿病教室の内容と方法（開催回数、1 回の時間も含め）を決める。
- ②検査計画や指導計画を作成し、当日用いる資料などがあれば、それも作成する。
- ③メンバー全員の専門分野の視点を盛り込んで、忙しい患者の限られた時間を有効に利用できるような計画を立てる。
- ⑤12 月 11 日（日）までに、家で作成した計画を南郷に提出する。
- ⑥実践大会当日は、家毎に、まず 10 分間で計画の概要をプレゼンテーションした後、続けて糖尿病教室の患者向けコンテンツを 30 分間プレゼンテーションする。患者向けコンテンツの内容は実際に行う糖尿病教室の内容の一部であればいずれの部分でも良い。

EBM 実践大会は pES club で 1 年間 EBM を学んだ集大成となるものである。これまでに学んだこと全てを活用して取り組むこと。課題を進める上で不明な点、困ったことなどが生じた場合には、早めにメーリングリスト上で質問すること。